

ものづくり

探訪 7

今月は
花王株式会社酒田工場

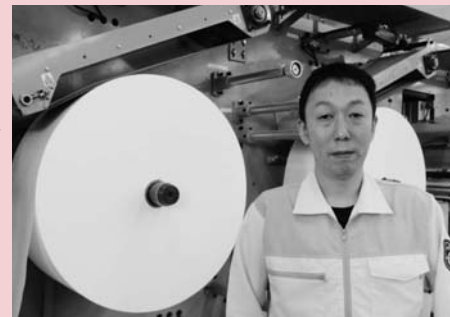


酒田工場

産業クラスター創造事業
さかた技術者ネットワーク構成員

花王株式会社酒田工場
プロダクション部門

池田 英男さん



平成22年6月に設立された「さかた技術者ネットワーク」。市内企業の若手技術者で構成されるメンバーが、企業が持つ優れた技術力や製品を紹介します。

石けん工場としてスタート

酒田工場は、昭和15年に石けん工場として操業を開始しました。これは、当地域で石けんの主原料となる油脂を多く含む米ぬか油や魚油の確保が容易だったためです。花王グループ国内9工場の中では、東京工場の次に古い歴史があります。

独自技術による「ものづくり」

酒田工場の強みは、独自の生産技術があることです。例えば、バブの錠剤の圧縮成型は、既製の医薬品用の打錠機を独自に改造。大径の錠剤を1分間で500個生産できる高速の専用機に仕上げ、大量生産を可能とし、コストを抑えています。消費者嗜好の多様化により、香りの種類は、現在78種類あります。

私が担当するスキンケアシート製品は、メイク落としや制汗などの特徴ある処方や、香り、シート材質、シートの折りなど、38種類あり、独自の高速化技術で生産しています。また新しい生産技術にも常に挑戦しています。

花王の製品は、ご家庭で毎日使っていたり、お客様にとって安全で安心な製品を今後も提供していきます。

入浴剤「バブ」の製造工程



さまざまな香りのバブ各種

1 原料となる粉末を配合します
(混合した粉末と香りの粒)



2 専用機械で打錠します
(約5kgの力で粉を餅つきのように圧縮)



4 箱詰めして出荷します
(カートンと呼ばれる箱に包装)



3 個別に包装します
(アルミのフィルムで密封包装)



[企業の概要]

明治20年に初代の長瀬富郎氏が花王の前身の長瀬商店を創業。国内の生産拠点として9工場を展開。酒田工場は昭和15年に操業開始。

商号：花王株式会社

資本金：854億円

酒田工場

住所：酒田市大浜2-1-18

代表者：工場長
大平 晃三

従業員数：117人

事業内容：入浴剤、メイク落としシート、制汗シート、毛穴パック、温熱シート、温熱アイマスク、空間用置型芳香剤、風呂水清浄剤、手指用アルコール消毒剤の製造